



桜島学校

SAKURAJIMA SCHOOL

見上げた空には そびえるふるさと

桜島学校 校歌

耳すませば 聞こえる波の音

作詞 上白石萌音さん

作曲 吉俣良さん

呼び合う風の その中で

生きている 生きている 山もぼくらも

香るみかんの小道で 手を取り合って

生きている 生きている 山もぼくらも

色とりどりの桜と 心のままに

白い朝あけも 神秘の大地も

胸に宿る 思い出や希望も

すべては めぐりめぐっていく

生きていく 生きていく 山もぼくらも

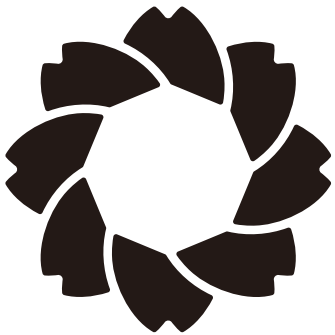
明日へと進む船で ただ一筋に

生きていく 生きていく 山もぼくらも

大きく根を張りながら どこまでも行こう



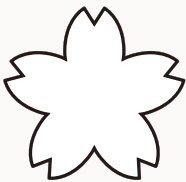
耳すませば 聞こえる波の音



桜島学校

SAKURAJIMA SCHOOL

「八重桜」をモチーフにした校章のデザイン



桜

+



八つの
花びら
(八重桜)

=



桜島の名前の由来の
一つでもある
桜をモチーフに

重なり合う「八つの花びら」は、
統合される「八つの小・中学校」を表す

八つの桜の花びらは、風車のようにくるくる回る
子どもたちの健やかさや、未来への広がりを表現

八重桜と同時に
太陽のようなカタチにも
みえるデザインに

Design cocept

八つの学校がひとつになって、太陽のように一つの花が咲く



Design sauce

花びらの中には、上空から桜島をモチーフにした八角形が表れます
桜の中の八角形には、合計8つの頂点が点在しています

8つの花びらと頂点=8つの小中学校を表す

* 八角形は古来より「繁栄・幸運・幸福」などの縁起の良い形とされています
* 「八」は、「末広がり」と言われ、縁起の良い数字として昔から使われています
* 八角形はすべての方向をさしていることから、「外に広がる」とイメージも想起させる



香るみかんの小道

校歌の作詞

上白石萌音さん



鹿児島県出身の俳優、歌手。テレビ番組、映画、舞台で俳優・ナレーター・声優として幅広く活躍。「第48回日本アカデミー賞」では、主演作『夜明けのすべて』にて主演女優賞を受賞。歌手としてのアーティスト活動も行い、自ら作詞も手がける。

この度は、大切な校歌の作詞を任せていただきありがとうございました。
吉俣良さんが生み出された明るくて優しいメロディを聴きながら、桜島の美しい風景や、ここで暮らすみなさんのことを想像して歌詞を考えました。すると東京にいるのに鹿児島に帰ってきたような気持ちに何度もなり、自分が段々元気になっていくのを感じました。離れていても、想うだけでふるさは温かいです。校歌を歌う時、眠たかったり寒かったり暑かったり、わくわくしていたり不安だったり、色々な心の状態があると思いますが、この歌が少しでもそばに寄り添えたら嬉しいです。みなさんの声で聞ける日を心待ちにしています。

校歌の作曲

吉俣良さん



©KeitaHaginiwa2022

鹿児島市出身の作曲家。大河ドラマ「篤姫」等のテレビ、映画音楽やアーティストの楽曲アレンジを担当するほか、市制施行 130 周年を記念した本市のテーマ曲「未来へつなぐ鹿児島」を作曲。また、2023 年「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」の式典音楽を手がけるなど、様々な分野で幅広い活動を展開中。

桜島学校の校歌制作にあたり、改めて桜島と向き合う時間を大切にしました。刻々と表情を変える景色を眺めながら、ここで学ぶ子どもたちの9年間の日々に寄り添う音楽とは何かを考えました。同じふるさとの上白石萌音さんが、桜島という言葉を使わずに情景を描いた歌詞を初めて聴いたとき、かえって鮮やかに桜島の風景が立ち上がってくる心地よさを感じました。かつて私自身、桜島を前に「キバレよ！」と背中を押された気がしたように、この校歌が、春から桜島学校に通う子どもたち一人ひとりとって、迷ったときや立ち止まったときに、そっと聞こえてくる「キバレよ！」という応援歌になることを願っています。

校章のデザイン

久保雄太さん



鹿児島市出身のデザイナー。株式会社 TSUZUKU 代表。多様なプロジェクトのプランニング、ディレクションおよび伴走するデザイナーの役割を担う。2023 年「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」の鹿児島市 PR のロゴマークなど、多様な分野を横断的にデザインする。

桜島の8つの学校がひとつになるという大切な思い出を、できるだけ記憶に残したい。地域にとってのシンボルにもなるようなデザインにしたい。桜の花のように美しく咲き、太陽のように明るく元気に照らす。そんな思いや願いを、新たな校章のデザインに込めていきました。私自身、小学生の頃はサッカーの大会で桜島へ、中学校の頃は駅伝大会で桜島へ。桜島は、仲間と夢中になれた青春の思い出が残る特別な場所です。そして、大人になった今も、日々、元気をもらっています。世界に誇れる、雄大な火山のふもとで育つみなさんが、健やかに、自分らしく育っていくことを願います。そして、9年間と、その先の未来にも、記憶に残る校章となりますように。



発行 | 鹿児島市教育委員会